

ISHIKAWA トラックのひろば

VOL.197

12
DECEMBER

ISHIKAWA TRUCKING ASSOCIATION NEWSLETTER

TOP NEWS

平成28年度事故防止大会を開催



表紙

今月のガンバル人 ひと

安全運行を支える

縁の下の力持ち!



1 TOPNEWS

平成28年度事故防止大会を開催
SDラリーコンテスト受賞事業所
谷本義治会長が旭日小綬章の荣誉に
久安常信副会長が国土交通大臣表彰を受賞
平成28年度陸運関係功労者表彰

9 ご案内

平成28年度 第2回運行管理者試験 事前講習会の開催
年末年始の輸送等に関する安全総点検の実施
平成29年1月1日以降の車両単位割引の適用
第68回石川県トラック協会優良従業員表彰
全日本トラック協会「正しい運転・明るい輸送運動」表彰
平成28年度石ト協各種助成申込状況

12 11月のおもなNEWS

15 適正化NEWS

雪道対策の徹底を!!
飲酒運転根絶!

17 業界NEWS

運行記録計の装着が義務付け
トラック運送業界の景況感
常に渋滞を見据えた安全運転を!
乗務中の携帯電話・スマートフォンの使用禁止の徹底
事業用自動車の運転者等の覚醒剤等の使用禁止の徹底
年末の交通安全県民運動

22 情報コーナー

金沢トラックステーション改修リニューアル!!
12月の行事予定
会員名簿の変更
交通事故発生状況
軽油価格

25 事例研究

表紙 ~今月のガンバル人~



佐々木拓郎さん(前)、
西和樹さん(後) (旬直人運輸)

大型トラックやトレーラなど50台以上を保有する(旬直人運輸(能美市)。運行のほとんどが長距離輸送を担っており、年間の総走行距離は、優に700万キロを越える。

その全ての車両の整備・車検を行っているのが、整備管理者で整備士の資格を有する佐々木さんと西さん。平成20年に運輸局より認証を受けた同社整備工場では、毎日、長距離輸送から帰って来る車両の整備に明け暮れる。

谷口直人社長も「細かい不具合も、とにかく迅速に対応してくれる。二人の頑張りが当社の安全とお客様からの信頼に繋がっている」と目を細める。

ちょうど冬用タイヤの交換を行っていたお二人。「長い冬の季節がやってきました。安全のため、自分の身体と同様、車両も大切に扱ってください」とドライバーの皆さんにメッセージ。

安全対策

[協会 経歴概要](#)
[リンク集](#)
[安全対策](#)
[講習会](#)
[経歴沿革](#)
[活動誌](#)
[リンク集](#)
[交通・気象情報](#)
[多岐中心マーク](#)
[適正化事業](#)
[安全対策](#)
[運搬安全マナー](#)
[新マナー/エンゲージ](#)
[マイナンバー制度](#)
[社説掲載](#)

普通車よりおはるかに走行距離が長くなり、車検、積載物の大きいトラックは特に交通事故の多い車種です。石川県トラック協会ではさまざまな取り組みを通じて、安全対策に取り組んでいます。

- ▲ 安全対策
- ▲ 飲酒運転防止マニュアル
- ▲ 雪道対策
- ▲ WIPER(ワイパー)の点検
- ▲ 専門家による健康チェック
- ▲ 事故防止特約ページ
- ▲ 労働時間防止特約ページ
- ▲ 特殊車両走行許可特約ページ
- ▲ 交通資金対策経費に係る領収書



雪道対策

飲酒運転防止
マニュアル

直通ダイヤル

代表

076-239-2511

助成・融資事業

076-239-2284

適正化事業課

076-239-2285

陸災防

076-239-2393



平成28年度 事故防止大会を開催



無事故無違反を達成した事業所に表彰状が手渡される



事故撲滅に向け久安交通・環境対策委員長が力強く読み上げた安全宣言は、満場の拍手を持って採択された



第17回SDラリーコンテスト
表彰式及び感謝状伝達式

**無事故・無違反達成
227事業所を表彰**

11月9日（水）、石川県トラック
会館において、石川運輸支局の山
下明支局長と石川県警察本部の近
藤和秀交通部長（代理）林邦彦首
席参事官）を来賓に迎え、平成28
年度事故防止大会を開催しました。

大会冒頭、谷本会長が「無事故・
無違反という目的を達成された皆
様には日頃の努力に心からお祝い
を申し上げるとともに、今後とも
業界の模範として、交通安全の輪
を広げていただきたい」と受賞者
に祝辞を贈り、「これから年末の繁
忙期を迎えるにあたり、本日の事
故防止研修会、安全決議を通じ、
交通事故撲滅に向けた取り組みの
徹底を図っていききたい」とあいさつ
しました。その後、第17回SDラ
リーコンテストの表彰式が行われ、
無事故・無違反を達成した227
事業所（優秀事業所、優良事業所）



来賓の山下運輸支局長（上）と
林首席参事官（下）



Gマークの普及に貢献された北陸貨物運輸㈱の山田社長に感謝状と記念品が伝達される

が表彰され、谷本会長、山下支局長、林首席参事官から代表者に表彰状と記念品が手渡されました。また、本年度、Gマークラッピングトラックを新たに走行させ、制度の認知度向上に貢献された北陸貨物運輸㈱（山田秀一社長）に全日本トラック協会長からの感謝状が伝達されました。

事故防止研修会

冬期に向けた安全対策

表彰式終了後には、事故防止研修会を開催し、「事故事例に学ぶ、冬期のリスクと安全対策」をテーマに、北海道トラック交通共済協同組合の岩泉伸吾氏が講演をしました。岩泉氏は、ドライブレコーダーに写った実際の事故事例を紹介しながら、「凍結などによる道路環境の変化が事故の原因ではなく、それらによる影響を十分に予測していないドライバーの危険予知不足

が事故を引き起こす」と述べ、冬期に多発する事故形態やその特徴について解説しました。

安全決議

過労運転事故防止などを

決議

最後に交通・環境対策委員会の久安常信委員長が、過労運転防止など事故防止に向けた安全決議（案）を朗読し、満場の拍手を以って採択されました。



事故防止研修会で講師の岩泉氏

安全決議事項

- 一、交差点での右左折事故防止
右左折時における安全確認の徹底
- 一、追突事故防止
車間距離確保と制限速度遵守の徹底
- 一、過労運転事故防止
適正な運行管理体制の徹底
- 一、高速道路での事故防止
健康管理と漫然運転防止の徹底



開会のあいさつをする谷本会長

SDラリーコンテスト受賞事業所 ～おめでとうございます～

◆優秀事業所 (190 事業所)

株アータイ	アイウン(株)	相川運輸(株)
株青山運送	(有)あきら物流	(株)アクティー
浅野川運輸(株)	(有)甘池建材	(株)アメニティ
安房運輸(株)	栗津運送(株)	石川アサヒ運送(株)
石川コーポロジスティクス(株)	石川日通運輸(株)	(株)稲岡
(株)稲岡運輸	稲沢運輸(株)	上田運輸(株)
上野郵便通送(株)	永和運輸(株)	(有)エス・ティ物流
SBS フレックネット(株)	(株)エル・サーバント	(株)エンカク運輸
(有)大岡運輸	(株)大崎	大高運輸(株)
大森建設運輸(株)	岡山県貨物運送(株)	沖津運輸(株)
折戸運送(有)	加賀運送(株)	(有)加賀配送
(株)梶運送	(株)勝美建材運輸	(株)金沢環境サービス公社
壁屋土石運輸(株)	環境開発(株)	(株)環境日本海サービス公社
(株)岸野運送	北川運輸(株)	(有)北建材運輸
(有)北崎運輸サービス	北日本運輸(株)	北村建材(株)
共進運輸(株)	(株)桐畑	きんしん総合サービス(株)
(有)ケイ・ケイ・エム	ケーアイエクスプレス(株)	兼六運輸(株)
(株)宏栄商会	互応物流(株)	小前田運輸(株)
(株)コマテック	(株)コラビス	是則北陸運輸(株)
(株)斉藤運輸	斎藤運輸倉庫(株)	サカエ重量運搬(株)
(株)JA アグリライン石川	志賀運輸(株)	志賀興業建設(株)
(株)ジャストロジスティクス	(有)城寛商事	城西物流倉庫(株)
城南運送(株)	(株)シンクラン	伸晃建設運輸(株)
(株)新出組	(株)新陸運輸	スカイロード(株)
(有)誠心サービス	西濃北陸エクスプレス(株)	(有)セーフティ
(株)セキ	セコム北陸(株)	センコー(株)
大一急行(株)	(有)大運トランスポート	大聖寺運輸(株)
大信建運(株)	大東実業(株)	(株)大同ゼネラルサービス
太陽警備保障(株)	(株)田内運輸	高田産業(株)
瀧の川運輸(株)	タケシタ運送(株)	竹原運輸(株)
(株)タッタ流通産業	(株)田中建材	谷口運輸(株)
(有)谷口物流サービス	玉木運送(株)	中倉陸運(株)
千代田運輸(株)	(株)ツカサ	(株)デイリー・クリーン・サービス
東叡油漕(株)	東洋運輸(株)	(株)トスマク・アイ
トナミ運輸(株)	富山建設運輸(株)	(株)ドライ
(株)トリオ	(有)直人運輸	中居建設(株)
中作運輸(株)	七尾海陸運送(株)	(株)ナニワ急便

(株)鍋田運送	南征建設運輸(株)	新潟運輸(株)
西金運輸(株)	西川輸送(株)	西村運送(有)
(株)ニシムラ運輸	日生運輸(株)	日通トランスポート(株)
日本海急送(株)	日本梱包運輸倉庫(株)	日本通運(株)
日本物流マネジメント(株)	日本郵便(株)	日本郵便輸送(株)
二本松物流(株)	(株)ニヤクコーポレーション	濃飛西濃運輸(株)
能登環境(株)	能登部運送(株)	野々市商事(株)
野村運送(株)	羽咋生コンクリート工業(株)	(有)初谷運送店
(株)浜庄運輸	(株)林組	(株)東崎倉庫運輸
(株)東山建材	久安重機運輸(株)	日野トレーディング(株)
(有)ヒヨリ運輸	福井貨物自動車(株)	福田運送(株)
北昭油送(株)	(株)北都高速運輸倉庫金沢	(株)ホクト石川
北陸石井運輸(株)	北陸貨物運輸(株)	(株)北陸環境サービス
(株)北陸共配	(有)北陸建運	北陸七福運送(株)
北陸綜合警備保障(株)	北陸電通輸送(株)	北陸トキサン運輸(株)
北陸日本海油送(株)	北陸荷物(株)	北陸名鉄運輸(株)
星崎運輸(株)	北国通運(株)	(株)マサキ運送
町野運輸(株)	丸一運輸(株)	丸運トラック(株)
丸急運送(株)	丸倉倉庫運輸(株)	(有)丸後運輸
(株)丸昇運輸	(株)丸伸インダストリ	(株)丸新舎
(有)丸東商会	(有)マルヒ運送	丸福物流サービス(有)
三杉運送(株)	水口運送(株)	(株)ミツノリ
明和運送(有)	(有)森運輸	(有)山喜商事
山田運輸(株)	ヤマト運輸(株)	ヤマトボックスチャーター(株)
(有)山本運送店	(株)ユニホック	吉沢運送(株)
吉美商事(株)	鹿西運送(株)	若松梱包運輸倉庫(株)
和東運輸(株)		

◆優良事業所 (37 事業所)

(有)アータイトランスポート	(有)あづま運輸	(株)アベックス
石川トナミ運輸(株)	宇谷運輸(株)	(株)エナジーサポート石川
海老運送(有)	(有)キタ修整	北本運輸(株)
黒瀬運送(株)	甲信越福山通運(株)	(株)金剛
三恵物産(株)	サンワ運輸(株)	(株)三和油送
(有)シンコー運輸	高橋配送(有)	中越テック(株)
(有)月津運送	(株)鶴尾運輸	東和トランスポート(株)
(有)七尾運輸	浪速運送(株)	日栄運送(株)
日章トラック(株)	能州運輸(株)	(有)能登物流
野々市運輸機工(株)	(株)ビコー	(株)北陸カイリック
北陸ダイセキ(株)	(株)北國輸送センター	みなと梱包運送(株)
山科運送(株)	(株)山水	(株)夢商
若松運輸(株)		



当協会からお祝いが入り手渡される

谷本義治会長が 旭日小綬章の栄誉に

平成28年秋の叙勲

11月3日（木）、平成28年秋の叙勲受章者が発表され、当協会の谷本義治会長が旭日小綬章の栄誉を得られました。谷本会長は、11月10日（木）に東京都内で開かれた勲章伝達式に出席し、その後天皇陛下に拝謁をされました。

谷本会長は、昭和42年に大聖寺

運輸(株)に入社、昭和51年に代表取

締役に就任以来、永年に亘り、ト

ラック運送事業に精励するとともに、

平成6年には当協会の理事に

就任し、その後、副会長を経て平

成23年から現在に至るまで会長と

して、業界の発展と興隆に尽力し

てきました。

特に会長就任以降は、平成25年

の公益法人改革に伴う一般社団法

人化への円滑な移行や昨年10月に

全国各地から約1,400名が

参加のもと金沢市で開催された第

20回全国トラック運送事業者大会

の開催において、卓越した指導力

を発揮しました。

また、本年4月に発生した熊本

地震では、被災地への救援物資輸

送を迅速に行うため、地方自治体

と連携し、トラック運送事業者の

「使命」を果たすべく陣頭指揮を

執るなど献身的な役割を果たされ

ました。

谷本会長は、「受章の知らせを

聞き、大変驚いた。これも一重に

会員の皆様のおかげです」と、感

謝の意を表しました。



理事会の席上、久安副会長の受賞が報告される

久安常信副会長が

国土交通大臣表彰を受賞

（平成28年自動車関係功労者大臣表彰）

10月27日（木）、国土交通省において平成28年自動車関係功労者大臣表彰式が執り行われ、久安常信副会長が受賞の栄誉を得られました。

久安副会長は、昭和48年に久安重機（現、久安重機運輸㈱）を創業し、以来、永年に亘り、トラック運送事業に精励するとともに、平成4年から現在に至るまで、当協会の理事、副会長の要職に就き、会長を支え献身的に業界の発展と地域社会の興隆に尽力してきました。

また、交通・環境対策委員長や重量部会長として、業界の最重要課題である輸送の安全確保を徹底するため、事故防止セミナーの開催をはじめとする交通安全対策に係る事業を積極的に推進するなど、輸送秩序確立に大きな役割を果たしました。

受賞された久安副会長は、「身に余る光栄。これを励みに今後も業界のために尽力したい」と、抱負を述べました。

平成28年度陸運関係功労者表彰

11月2日（水）、ANAホリデイ・イン金沢スカイ（金沢市）において、本年度の陸運関係功労者表彰式が執り行われ、当協会からは永年に亘り自動車業界の発展などに貢献された31名（局長表彰6名、支局長表彰25名）が表彰されました。

また、安全性優良事業所表彰では、認定10年以上で、安全対策に顕著な功績が認められた15事業所（局長表彰5事業所、支局長表彰10事業所）が表彰されました。

表彰式では、運輸局・支局長表彰の各代表者に山下明支局長から表彰状が手渡されたほか、谷本義治当協会長らが受賞者に祝辞を贈りました。



（左）受賞者を代表して謝辞を述べる大森氏（大森建設運輸㈱）

運輸局長表彰

事業功労

高橋 満（高橋配送㈱）	前多 喜信（前多急送㈱）
藤橋 一憲（㈱藤橋運輸）	北川 直二（三恵物産㈱）

永年勤続功労

光谷 一彦（城西物流倉庫㈱）

国土交通行政に対する功労

岡村 諭（（一社）石川県トラック協会）

安全性優良事業所

センコー㈱ 金沢営業所	㈱ミツノリ 金沢支店
是則北陸運輸㈱ 良川営業所	丸運トラック㈱ 本社営業所
石川日通運輸㈱ 本社営業所	

※順不同。敬称略

運輸支局長表彰

事業功労

山西 祥夫 (大信建運株)	川元 克己 (株川元急送)
北崎 憲治 (有北崎運輸サービス)	大森 政守 (大森建設運輸株)
東 博保 (有あづま運輸)	

永年勤続功労

北村 清隆 (株東崎倉庫運輸)	宇波 学 (日本通運株)
生田 幸彦 (北日本運輸株)	松井 秀一 (株ミツノリ)
宮田 健治 (濃飛西濃運輸株)	宮下 匠吏 (城西物流倉庫株)
成瀬 雄 (濃飛西濃運輸株)	今村 良春 (北陸日本海油送株)
北野 直伸 (濃飛西濃運輸株)	宮崎 義兼 (北陸日本海油送株)
元谷 朗 (濃飛西濃運輸株)	竹島 章 (星崎運輸株)
織田 勇一 (株アクティー)	新納 雅一 (瀧の川運輸株)
泉 聖治 (株ドライ)	今井 敏信 (丸一運輸株)
細井 茂利 (株ドライ)	坂下 輝人 (丸一運輸株)

国土交通行政に対する功労

脇方 善行 ((一社) 石川県トラック協会)
春田 修一 ((一社) 石川県トラック協会)

安全性優良事業所表

日本通運株 金沢支店 国際物流センター	(株)金沢環境サービス公社 本社営業所
日本通運株 金沢支店 専光寺物流センター	若松梱包運輸倉庫株 本社営業所
日本通運株 金沢支店 高柳物流事業所	城西運輸機工株 戸水営業所
日本通運株 小松支店 重機引越センター	(有)シンコー運輸 本社営業所
(株)大崎 金沢営業所	濃飛西濃運輸株 能登営業所

※順不同。敬称略

ご案内

平成28年度 第2回運行管理者試験 事前講習会の開催

1. 日 時 平成29年2月12日（日） 9時00分～16時30分
2. 場 所 石川県トラック会館（金沢市粟崎町4-84-10）
3. 受 講 料 5,000円
4. 受付期日 平成29年1月31日（火）
5. 申込方法 「申込書」に必要事項をご記入のうえ、受講料を添えて、協会窓口までお申し込みください。
6. 参 考 前回合格率（講習受講者42.4%/全国平均30.2%）

ご案内

年末年始の輸送等に関する安全総点検の実施

1. 実施期間 平成28年12月10日（土）～平成29年1月10日（火）まで
2. 実施内容 点検内容等につきましては、同封の案内書をご覧ください。
3. 結果報告 同封の「点検結果報告書」を平成29年1月20日（金）までに当協会事務局までご提出ください。

ご案内

平成29年1月1日以降の車両単位割引の適用

車両単位割引の10%拡充措置は、来年1月1日以降、ETC2.0搭載車両に限り適用されます。

自動車1台ごとの1ヶ月の 高速国道等のご利用額	平成28年12月31日 までの割引率 (全てのETC)	平成29年1月1日 以降の割引率	
		従来のETC	ETC2.0 ^{注)}
5千円を超え、1万円までの部分	20%	10%	20%
1万円を超え、3万円までの部分	30%	20%	30%
3万円を超える部分	40%	30%	40%

注) ETC2.0搭載車両を対象にした割引率の拡充については、平成30年3月末まで1年延長する予定。

※上記の割引に、契約単位割引（10%）を併せて最大約50%引きとなります。

お問い合わせ （一社）石川県トラック協会 TEL 076-239-2511

ご案内

第68回石川県トラック協会優良従業員表彰

1. 推薦資格 下記①～④のいずれか1つ以上に該当する者。
 - ①会員事業所の従業員として、10年以上勤務し、勤務成績優秀な者。
 - ②会員事業所の運転者として、10年以上勤務し、10年以上運転事故の無い者。
 - ③危険をかえりみず職責を遂行し、又は重大な事故を未然に防止した者。
※熊本地震における救援物資の緊急輸送（4月14日～21日の間）を行った運転手を対象とします。
 - ④事業に関し、有益な発明・考案・改良または研修をし、運送事業に著しく貢献した者。
2. 提出書類 同封の案内書をご覧ください。
※ホームページからも必要書類がダウンロードできます。
3. 提出期限 平成29年1月31日（火）

ご案内

全日本トラック協会「正しい運転・明るい輸送運動」表彰

1. 推薦資格 下記①～⑤のいずれか1つ以上に該当する者。
 - ①平成28年1月1日から平成29年1月10日の間に傷害以上の大きな事故を起こさなかった者。
※車両の損壊、作業事故、交通事故等すべてを事故とみなします。
 - ②本運動期間中に交通事故の防止、交通公害の防止、輸送秩序の確立に関し、関係当局、地方公共団体あるいは荷主から感謝もしくは表彰された者。
 - ③荷役機械、自動車部品及び作業方法等の発明、考案もしくは改良を行い、事業経営の改善向上に寄与した者。
 - ④人命救助、重大事故もしくは危険物の事故防止に功績のあった者。
 - ⑤その他、事業経営の改善向上、交通事故防止、作業安全及びサービス向上等に関し、著しく功績のあった者
2. 提出書類 同封の案内書をご覧ください。
※当協会ホームページからダウンロードできます。
3. 提出期限 平成29年1月20日（金）まで

お問合せ （一社）石川県トラック協会 TEL 076-239-2511

事前申込の受付締切は、平成28年12月25日まで!
※ただし、予算に達し次第、終了します。

ご案内

平成28年度石ト協各種助成申込状況

※11月25日現在

助成事業	申込状況
<p>健康診断受診助成</p> <p>運転者に対し一般健康診断を実施した場合、1名につき1千円を助成します。</p>	70%
<p>安全装置等導入促進助成</p> <p>安全装置等（後方視野確認支援装置、アルコールインターロック装置、IT点呼に使用する携帯型アルコール検知器※Gマーク認定事業所のみ）を導入した場合、対象装置ごとに2万円助成します。</p>	終了しました。
<p>ドライブレコーダー機器導入促進助成</p> <p>ドライブレコーダー車載器を導入した場合、購入価格の1/3（上限6万円）を助成します。（上限50台まで）</p>	終了しました。
<p>大型・中型・けん引免許取得助成</p> <p>助成対象期間内に自動車教習所へ入校し、標記免許過程を修了、支払が完了し、標記免許を取得した場合、大型9万円、中型6万円、けん引4万円を助成します。（6ヶ月の在籍証明が必要）</p>	90%
<p>ETC2.0車載器装着助</p> <p>ETCコーポレートカードを利用している会員が、新たにETC2.0車載器を導入（購入）した場合、1台につき1万円を助成します。 ※ 同一車両1回のみ、NEXCOとの助成併用は可能 ※ 国交省の社会実験の購入支援との併用は、助成対象外</p>	95%
<p>エコタイヤ・再生タイヤ導入促進助成</p> <p>燃費の向上に効果のあるエコタイヤ及び再生タイヤを導入、装着した場合、以下の金額を助成します。 ・エコタイヤ リム径19.5インチ以上（1本あたり2千円） リム径17.5インチ以下（1本あたり1千円） ・再生タイヤ（1本あたり1千円）</p>	終了しました。
<p>EMS機器導入促進助成</p> <p>EMS車載器を導入した場合、購入価格の1/3（上限6万円）を助成します。</p>	終了しました。
<p>アイドリングストップ支援機器導入助成</p> <p>アイドリングストップ支援機器（蓄熱及び電気式の毛布、マット等、エアヒーター、蓄冷式クーラー、車載バッテリー式冷房装置）を導入した場合、購入価格の1/2（各機器により上限額あり）を助成します。</p>	終了しました。
<p>低公害車導入促進助成</p> <p>低公害車（CNG、ハイブリッド）を導入する場合、以下の金額を助成します。 ・CNG車（新車） 通常車両価格との差額の1/6 ・ハイブリッド車（新車） 通常車両価格との差額の1/8</p>	15%
<p>睡眠時無呼吸症候群（SAS）検査助成</p> <p>SASの検査で、第1、2次検査を全ト協が指定する医療機関で受診した場合、検査費用5千円（上限）を助成します。</p>	終了しました。

実績報告書もお早めにご提出ください。



石川支部

10日 運営委員会

石川支部(久安常信支部長)は、運営委員会を開催し、事故防止講習会の開催など今後の支部活動について協議しました。(白山グランドホテル)



陸災防

17日 第52回全国陸上貨物運送事業労働災害防止大会

第52回全国陸上貨物運送事業労働災害防止大会が、福島県郡山市において開催され、石川県からは中野廣志支部長はじめ11名が参加しました。大会では、事例発表や特別講演などが行われ、参加者らは、労災事故防止に向けた決意を新たにしました。(福島県)



石ト協

18日 原価意識強化セミナー

トラック協会では、日本PMIコンサルティング株の小坂真弘氏を講師に原価意識強化セミナーを開催しました。平成24年度から毎年開催している本セミナーは、今回、これまでの原価計算方法に加え、生産性の向上、取引先との交渉力強化に向けた内容を盛り込み、参加者らは企業の収益力向上に向けたポイントについて学びました。(石川県トラック会館)

News Calendar

11月の
おもなNEWS

NOVEMBER 2016



適正化実施機関

4日 新規許可事業者に対する指導講習会

新規許可事業者に対する指導講習会が石川運輸支局で開催され、適正化実施機関の奥村和秀課長が過労防止対策の徹底など適正な運行管理を求めたほか、当協会の堀貴志総務課長が、協会の概要や活動状況を説明しました。(石川運輸支局)



能登支部

7日 運営委員会

能登支部(山下洋介支部長)は、運営委員会を開催し、新年全体会議や交通安全キャンペーンの実施などについて協議しました。(七尾食彩市場)



理事会・交付金運営委員会合同会議

9日 労災事故防止に向け荷主に協力要請

トラック協会では、理事会・交付金運営委員会合同会議を開催し、労災事故防止活動の実施などについて協議しました。(石川県トラック会館)



適正化実施機関

24日 石川運輸支局と月例会議

適正化実施機関は、石川運輸支局と月例会議を開催し、巡回指導結果や苦情処理、行政処分状況などについて意見交換を行いました。(石川県トラック会館)



金沢第三支部・能登支部

25日 雪みち安全走行啓発活動

国土交通省主催の冬期登坂不能車両防止の街頭活動が県内2カ所で行われ、昨年に引き続き参加した金沢第三支部、能登支部の会員らが、ドライバーに早めのタイヤ交換やチェーン携行などを呼びかけました。(七尾市、津幡町)



金沢第三支部

28日 運営委員会

金沢第三支部(田内満喜夫支部長)は、運営委員会を開催し、全体会議の開催などについて協議しました。(金沢市内)



金沢第二支部

30日 運営委員会

金沢第二支部(操川一郎支部長)は、運営委員会を開催し、今後の支部活動について協議しました。(金沢市内)



適正化実施機関

21日 北陸信越ブロック指導員研修

北陸信越運輸局管内の適正化指導員や行政担当官らが一堂に会し、巡回指導状況や業界の諸情勢などについての情報共有を図るとともに、輸送秩序確立に向けた連携強化を確認しました。(新潟グランドホテル)



引越委員会

24・25日 引越基本講習・管理者講習

引越委員会(中野廣志委員長)は、利用者サービスの向上を目的に引越実務者を対象とした講習を開催しました。講習は、24日に専門知識の習得を主とした基本講習を開催し、翌25日は「引越安心マーク制度」の認定要件でもある管理者講習を開催。北陸3県から各社の実務担当者ら延べ43名が参加し、約款や苦情対応、接客マナーなどについて学びました。(トラック会館)



適正化事業実施機関

29日 第27回石川県貨物自動車運送適正化事業実施機関評議委員会 ～物流施設視察～

適正化事業実施機関は、委員ら15名が出席のもと評議委員会を開催しました。冒頭、谷本義治本部長は「今年に入り軽井沢のバス事故や山陽道のトンネル事故など、社会的に反響の大きな事故が相次ぎ、その原因として過労運転やずさんな運行管理が指摘されている。我々トラック運送業界では、本年9月から運輸支局と連携し、悪質事業者の早期改善を目的とした適正化実施機関による特別巡回が導入された。業界が健全に発展していくための環境整備に努めていきたい」とあいさつしました。

その後、日本通運(株)金沢支店(金沢市専光寺町)へ移動し、平成19年に物流総合効率化法の認定を受けた物流センターの視察研修を行いました。

同社の中野廣志支店長は「この施設は、商品の分離保管により非効率な輸送体制となっていたものを解消するため、高速道路 IC から近いこの場所に物流拠点を整備し、集約管理を行なうことで、一貫輸送を確立することを目的に設立された。輸送の効率化が図られるだけでなく、CO₂も大幅に削減することが出来た」と説明し、「通販業界の拡大により、ますます物流センターの果たす役割は大きくなっていく」と今後の見通しを述べられました。その後、担当者の案内のもと施設内を見学し、委員らは施設の特徴や効率化に向けた同社の取り組み事例を聞くなど、高い関心を示していました。

出席者

	選任区分	組織名・役職	氏名
評議委員	学識経験者	坂井法律事務所弁護士	坂井美紀夫
	マスコミ	北國新聞社論説委員	小倉正人
	荷主	石川県中小企業団体中央会事務局長	橋本光正
	労働組合	全日本運輸産業労働組合連合会石川県連合会副執行委員長	島田宗典
	運送事業者	一般社団法人石川県トラック協会理事	中野廣志
参考人	国土交通省	北陸信越運輸局石川運輸支局長	山下 明
		// 首席運輸企画専門官	猿谷克幸
事務局	一般社団法人 石川県トラック協会	石川県貨物自動車運送適正化事業実施機関本部長	谷本義治
		// 副本部長	北村 誠
		// 担当部長	天田敏勝
		// 課長	奥村和秀 以下5名

雪道対策の徹底を!!

●近年、12～1月に予想を超える大雪となるケースが増え、この時期に備えた適切な雪道対策が求められます。

●もし、交通事故やスリップ、大雪等でトラックが立ち往生してしまうと、周辺道路の大渋滞を招き、迂回路のない地域では大混乱を来します。

●降雪地域を運行する方は、タイヤチェーンを必ず携行するなど、雪道対策を万全に整えてから出発しましょう。

雪道走行の心得



ふゆのみちお
冬野 道男

山形生まれ、山形育ちの中堅トラックドライバー。運送会社勤務で、常に安全に心がけている。東北各地の景勝地めぐりが趣味で、一年中ドライブしている。ポップスが好き。



えどがわ さぶろう
江戸川 三郎

東京下町生まれのトラックドライバー。細かいことが苦手と、気が大きくて人情に厚い男気あふれる性格。最近、仕事で東北に荷物を運ぶようになった。演歌が好き。

出発前

気象や道路の情報確認!

オイラはとりあえず、早寝でえい!



前もって確認しておいて、助かった!

ママ知識 雪国の冬到来は早い!?

お出かけ直前の気象・路面情報の確認は安全のためもちろん大事なこと。さらに、運行地域の例年の初雪時期を確認しておくことで、余裕をもってタイヤ交換やチェーンなど冬装備の準備ができます。

出発直後

燃料を満タンに!

冬は給油も早めに!



給油しておいて、助かった!

ガス欠になりそう!

スリップ事故 渋滞発生!

事故

次の給油所まで、ギリギリもつたろう!

午後からの雪予想だから早めに給油して行こう!

ママ知識 極寒でのガス欠は命取り!?

雪道では、普通の道にくらべ燃料消費が早いものです。また、規制や事故による渋滞・ストップ時でも冬は暖房のためエンジンは掛けたままになります。マイナス10度度にもなる気温の中でガス欠を越したら生命の危機に直面することだって考えられます。冬期はいつもより早めの給油が鉄則です。

走行中 (緊急時)

強い地吹雪が発生したら、すぐに安全な場所に避難!



道路の外に落ちたタイヤ...

無理して走るんじゃなかった! トボボ...

地吹雪がおさまるまで待とう!

ハザードランプを点灯して、後方のクルマに気付いてもらおう!

ママ知識 視界ゼロ! 恐怖のホワイトアウト現象。

地吹雪時には、ホワイトアウト現象が起こりやすくなります。あわてずあせらずハザードランプをつけ、スピードを落とします。急ブレーキをかけるとスリップする可能性があるのでもやめましょう。防雪柵設置箇所は地吹雪地帯です。前後の追突に気を付け、車間距離を十分にとってください。

走行中 (降雪時)

車間距離を十分にとり、心と時間にゆとりを持って!



冬期は、夏より多めに車間距離をとろう!

近づきすぎは、危険!

思ったより時間がかかるな~

ママ知識 雪道はすべるもの! 冬用タイヤへの過信は禁物。

スタッドレスタイヤなど冬用タイヤは年々高性能になっています。しかし、これらを装着したからといって、夏の道路と同じような走行ができるわけではなく、絶対スリップしない完全なタイヤはありません。車間距離を十分にとって、無理をせずゆとりをもったドライブを心がけましょう。

走行中 (降雪前)

早めに装着! 冬タイヤ、チェーン。



チェーンってどうやってつけるんだ? 防寒着持ってくりやよかった~

早めに冬タイヤに交換しておこう!

ママ知識 ノーマルタイヤでの雪道走行は、罰則対象になります!

道路交通法等により、積雪又は凍結のため滑るおそれのある道路において、自動車又は原動機付自転車を運転するときは、タイヤチェーンを取り付け、又は全車輪にスノータイヤやスタッドレスタイヤ等を取り付けることが義務付けされており、違反すると罰則の対象となります。(地域により異なる場合があります)



「雪道対策」 は、当協会ホームページからご覧になれます。
 TOP > 会員の皆様へ > 安全対策
<http://www.ishitokyo.or.jp/anzen.php>







飲酒運転根絶!

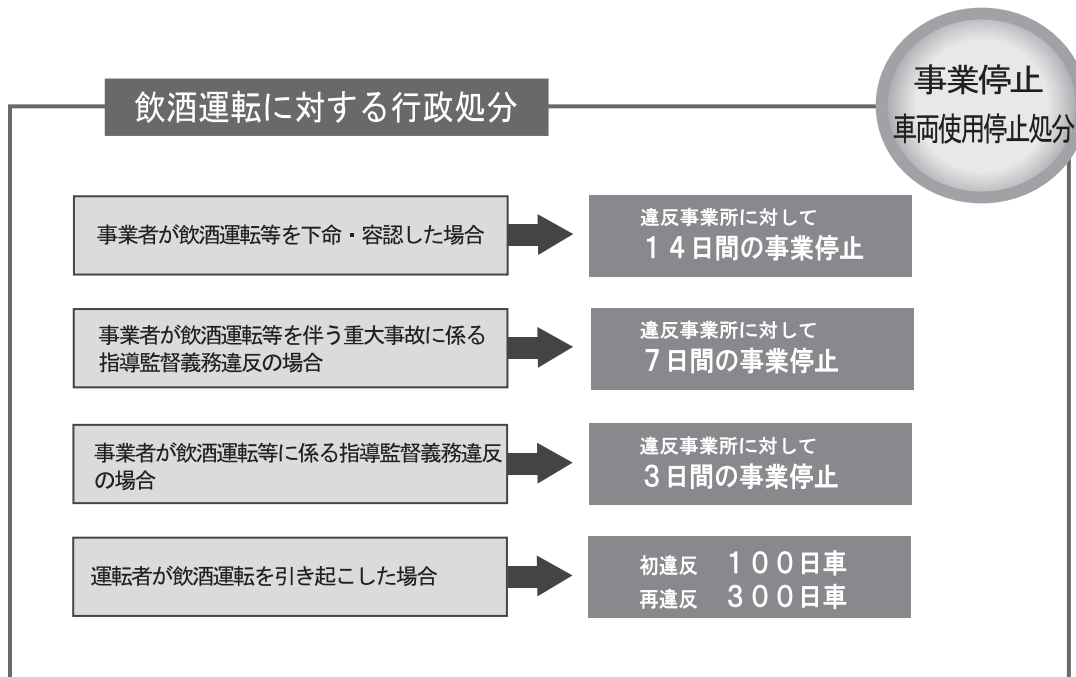
運行管理の徹底により、飲酒運転を防止しましょう!

- アルコール検知器による点呼を確実に実施し、飲酒の有無を確認すること。
- 過去に飲酒運転の経歴を有するなど、飲酒傾向の強い運転者の指導を徹底すること。
- 飲酒運転とならないよう前日に飲酒したアルコールが、身体に残らないよう生活指導を徹底すること。
- 社内に酒類の持ち込みがないか定期的に調査すること。
- 乗務員に対する長距離運行時の飲酒運転防止について、指導教育を徹底すること。

体内のアルコール1単位を処理する時間は約4時間

1単位（純アルコール約20グラム）を含む酒類の量（%はアルコール度数）

					
ビール 1缶 (500ml) 5%	日本酒 1合 (180ml) 15%	ウイスキー ダブル1杯 (60ml) 43%	ワイン 小グラス2杯 (200ml) 12%	焼酎 小コップ半分 (100ml) 25%	チューハイ 1缶 (350ml) 7%

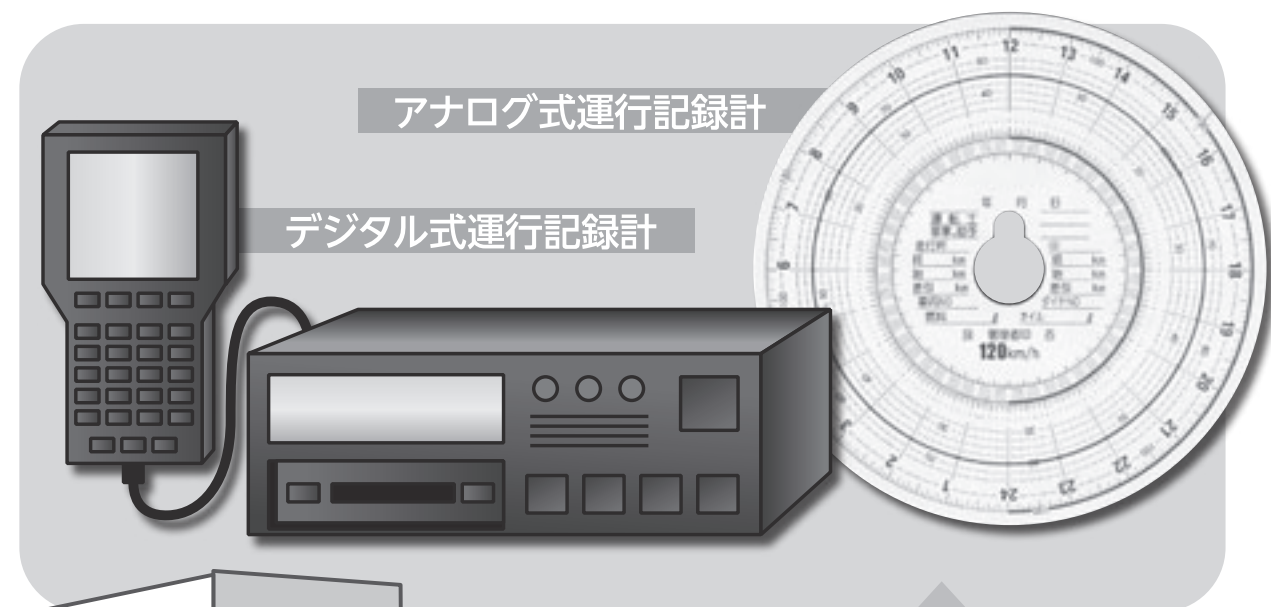


「飲酒運転防止マニュアル」は、当協会ホームページからご覧になれます。

TOP > 会員の皆様へ > 安全対策

<http://www.ishitokyo.or.jp/anzen.php>

車両総重量 最大積載量
**7トン以上または4トン以上の
 事業用トラックの全てに
 運行記録計(タコグラフ)の
 装着が義務付けされます。**



現在使用中の車両にも
平成29年3月31日
 までに運行記録計を
 装着する必要があります。

平成29年4月1日から適用

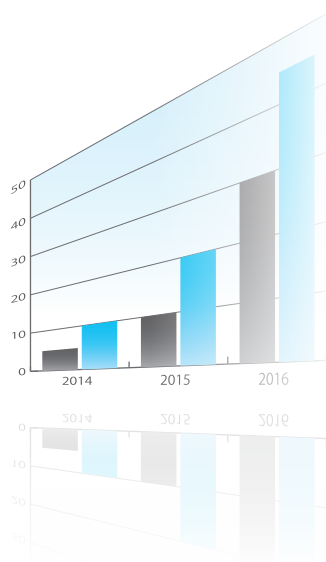
運行記録計による記録違反は 30 日間の車両使用停止処分！

JTA 公益社団法人 全日本トラック協会 全国貨物自動車運送適正化事業実施機関

全日本トラック協会 **速報**

トラック運送業界の景況感
〈平成28年7月～9月〉

平成28年7月～9月期の景況認識は、英国のEU離脱決定に伴う金融市場の混乱の鎮静化、熊本地震からの復興の進捗（自動車関連）、原油安等が後押ししたが、円高の進行、国内消費の低迷等がマイナス影響を与えた。このような状況において、トラック運送業界の7月～9月期は、労働力の不足感が強まったことや実働率が改善したことなどにより、運賃水準が改善傾向となった。その結果、営業収入・営業利益及び経常利益が改善に転じた。これらのことから、景況感の判断指標は▲30・1となり、前回（▲40・7）から10・6ポイント改善した。なお、来期の見通しとなる景況感の判断指標は、海外景気、円高、国内経済状況の不透明感を反映し、今回より4・2ポイント悪化し、▲34・3の見通しとなっている。



今回（平成28年7月～9月期）の状況

① 概況

平成28年7月～9月期におけるトラック運送業界の景況感は、「好転」とした事業者は11・2%（前回10・0%）、「悪化」とした事業者は37・9%（前回45・4%）で、判断指標は▲30・1となり、前回（▲40・7）から10・6ポイントの改善となった。

② 一般貨物

一般貨物では、輸送数量は「減少」とする事業者が35・2%、「増加」とする事業者が21・6%で、判断指標は▲16・8となり、前回（▲30・9）から14・1ポイント改善した。営業収入は「減少」とする事業者が36・6%、「増加」とする事業者が24・2%で、判断指標は▲16・3%となり、前回（▲23・9）から7・6ポイント改善した。営業利益は「減少」とする事業者が32・7%、「増加」とする事業者が24・7%で、判断指標は▲11・9となり、前回（▲22・5）から10・6ポイント改善した。

③ 特別積合せ貨物

宅配貨物では、輸送数量は「減少」とする事業者が30・0%、「増加」とする事業者が13・3%で、判断指標は▲23・3となり、前回（▲30・0）より6・7ポイント改善した。

④ 運賃・料金水準

運賃・料金水準は一般貨物▲4・1（前回▲7・0）と2・9ポイント改善、宅配貨物は6・7（前回0・0）と6・7ポイント改善、宅配以外の特積貨物は8・0（前回▲4・1）から12・1ポイント改善となっている。

今後（平成28年10月～12月期）の見通し

① 概況

平成28年10月～12月期の見通しについて、業界の景況感の判断指標は▲34・3で、今回から4・2ポイント下げる見込み。

② 一般貨物

一般貨物について、輸送数量、営業収入はほぼ横ばい、営業利益はやや悪化の見込みである。

③ 特別積合せ貨物

宅配貨物について、輸送数量はやや改善、営業収入は僅かに悪化、営業利益は悪化の見込みである。

④ 運賃・料金水準

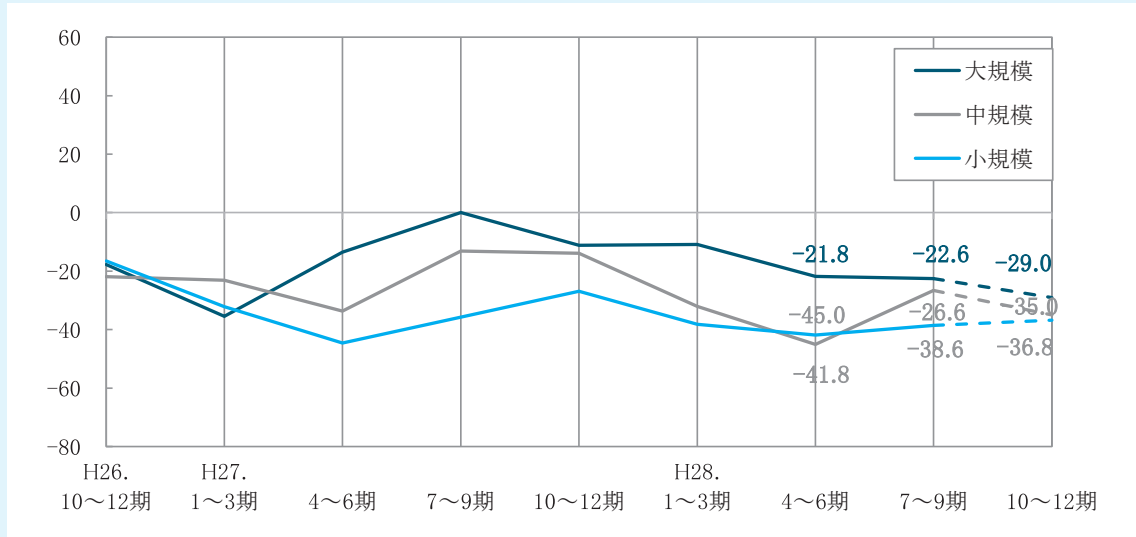
一般貨物はほぼ横ばいの見込み、宅配貨物はやや低下、宅配以外の特積貨物は低下の見込みである。

事業者特性別の特徴

① 規模 (注1)

- ・事業規模別の景況感は前回と比べ、大規模事業者はほぼ横ばい、中規模事業者は改善、小規模事業者は僅かに改善している。
- ・今後は大規模事業者、中規模事業者はやや悪化、小規模事業者においてはほぼ横ばいの見込みである。

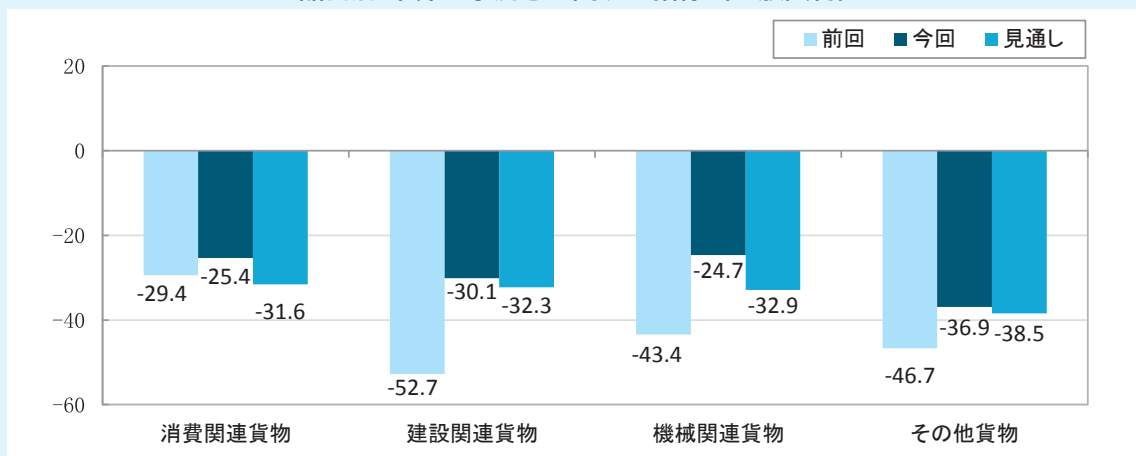
事業規模別 業界の景況感に関する指標の推移 (H26.10～12期より)



② 品目 (注2)

- ・「消費関連貨物」を扱う事業者では、前回と比べ景況感は水準を僅かに上げており、今後はやや下がる見込みである。
- ・「建設関連貨物」を扱う事業者では、前回と比べ景況感の水準を上げており、今後はほぼ横ばいの見込みである。
- ・「機械関連貨物」を扱う事業者では、前回と比べ景況感の水準を上げており、今後はやや下がる見込みである。
- ・「その他貨物」を扱う事業者では、前回と比べ景況感の水準を上げており、今後は横ばいの見込みである。

品目別 業界の景況感に関する指標 (一般貨物)



(注1) 規模別分類

大規模事業者：101両以上 中規模事業者：21両以上100両以下 小規模事業者：20両以下

(注2) 品目別分類

消費関連貨物：農水産品、食料工業品、日用品など

建設関連貨物：林産品、砂利、砂、石材、建設用資材、窯業品（セメント等）など

機械関連貨物：電気機械（家電含む）、輸送機械（自動車等）など

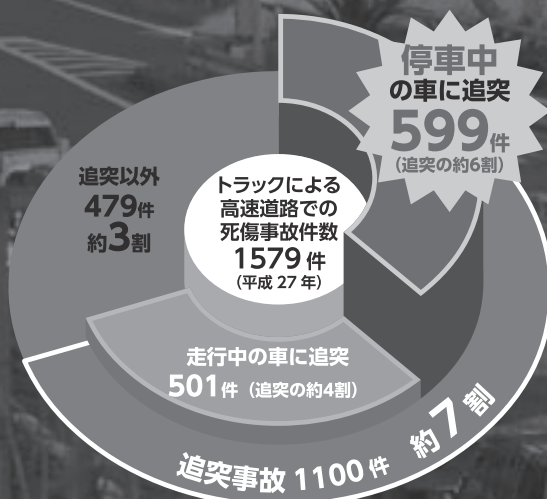
その他貨物：石炭、原油、石油、化学、紙・パルプなど

品目別業界の景況感に関する指標は、「一般貨物」の輸送品目について1位の回答を反映している。

トラックによる 死傷事故の過半数、 高速では約7割が 追突事故です。

追突事故の主な原因				
人身事故 (平成27年)	19%	39%	25%	17%
	居眠り運転	脇見運転	だろろ運転	その他
死亡事故 (平成23～27年)	50%	36%	5%	9%

トラックによる追突死亡事故の約9割は、居眠り・脇見・だろろ運転が原因



高速道路での追突事故の約6割は、停車中の車への追突

出典：(公財)交通事故総合分析センター

常に渋滞を見据えた安全運転を！

運行管理者

トラックドライバー

- 勤務時間及び乗務時間に係る基準の遵守
- 乗務員の健康状態、過労状態の確実な把握
- 健康管理と漫然運転防止
- 車間距離確保と制限速度遵守

JTA 公益社団法人 全日本トラック協会

全日本トラック協会 乗務中の携帯電話・ スマートフォンの 使用禁止の徹底

先般、大阪府門真市において、貸切バスの運転者が運転中にスマートフォンを用いてゲームアプリを操作するという事案が発生しました。

また、10月26日には愛知県一宮市において、運転者がスマートフォンでゲームアプリを操作しながら走行していた自家用トラックに小学生がはねられ死亡するという事故が発生しており、いつまでもなく、運転中にスマートフォン等の画像を注視する行為や携帯電話を用いて通話する行為は、道路交通法で禁止されている極めて危険な行為です。

これを受け、国土交通省より業務中の携帯電話・スマートフォンの使用禁止の徹底についての通達が発出されました。

つきましては、本通達の趣旨を正しく理解のうえ、乗務中の携帯電話による通話やスマートフォンの操作の禁止について、改めて徹底を図るようお願いいたします。

全日本トラック協会 事業用自動車の 運転者等の覚醒剤等の 使用禁止の徹底

今般、北海道のバス事業者の運転者と東京都のバスの元運転者が、それぞれ覚醒剤取締法違反の容疑で逮捕されるという事案が、平成28年11月10日に発生しました。

これは輸送の安全を使命とする自動車運送事業の信頼を大きく失墜させる決してあつてはならない悪質なものであるとし、国土交通省より、事業用自動車の運転者等の覚醒剤等の使用禁止の徹底について通達が発出されました。

つきましては、点呼等における日常的な指導・監督の徹底を図るなど、あらためてトラックドライバーによる薬物使用運転の防止に万全を期すようご協力をお願いします。



平成28年

～交通マナーアップいしかわ～

年末の交通安全県民運動

期間：12月11日(日)～12月20日(火)

ゆっくり走ろう 雪のふる里 北陸路

運動の
重点

- 高齢者の交通事故防止（北陸三県統一重点）
- 夕暮れ時と夜間の交通事故防止
- 飲酒運転の根絶
- 冬道の安全走行の徹底
- 後部座席を含めた全ての座席のシートベルトとチャイルドシートの正しい着用の徹底



**金沢トラックステーション
改修リニューアル!!**

EVENT CALENDAR 12月の行事予定

1日(木)	全ト協常任理事会ほか (東京都)
2日(金)	荷主団体への労災事故防止対策協力依頼 (金沢市内) 金沢マラソン組織委員会 (KKRホテル金沢) 中交協石川県支部役員会 (ホテル日航金沢)
5日(月)	金沢トラックステーション改修リニューアル
6日(火)	降雪期における道路交通確保に関する要望活動 (石川県トラック会館) 二水会 (ANAホリデイ・イン金沢スカイ)
7日(水)	第136回交通・環境対策委員会 (石川県トラック会館) 陸防災・石ト協業務連絡会議 (金沢市内)
9日(金)	金沢第一支部第9回運営委員会 (北陸物流協同組合) 青年経営者研修会 (こまつビジネス創造プラザ) 雪みち安全走行啓発活動 (七尾市・津幡町)
10日(土)	年末年始の輸送等に関する安全総点検 ※~1月10日
14日(水)	特殊車両通行許可講習会 (石川県トラック会館) 第34回正副会長会・第34回総務委員会・第4回支部長会議 (金沢市) 全ト協重量部会、タンクトラック部会 (全日本トラック総合会館)
15日(木)	金沢トラックステーション給油所役員会 (のと楽)
19日(月)	全ト協タンクトラック部会 (全日本トラック総合会館)
21日(水)	石川運輸支局・適正化実施機関月例会議 (金沢東急ホテル)
22日(木)	加南支部第10回運営委員会 (サンルート小松)

お知らせ

(一社)石川県トラック協会

仕事納め 12月28日(水)
仕事始め 1月5日(木)

(運行管理センター)
12月29日(木)~1月4日(水)まで休業

金沢トラックステーション

(食堂・宿泊・浴室等)
通常営業

(給油所)
1月1日(日)~2日(月)まで休業

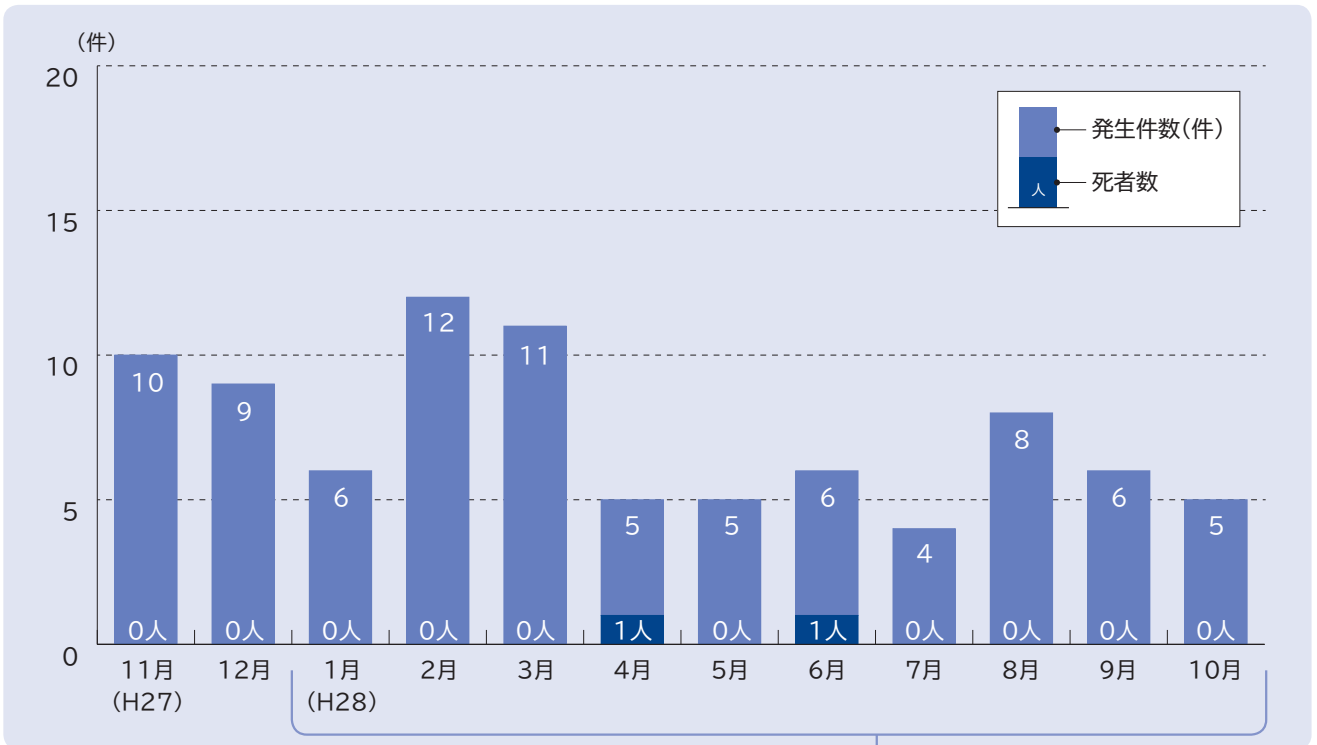
会員名簿の変更

頁	行	事業所名	変更項目	変更内容
16	11	大協運送機	代表者名	津田淳一
50	5	㈱大石建材	代表者	大石雅樹



交通事故情報

石川県内 事業用貨物車の交通事故発生状況(過去1年)



内訳 事故類型別発生状況(1~10月)

		人対車両	車両相互							車両単独	計
			正面衝突	追突	出会い頭	追越・追抜	すれ違い時	右・左折時	その他		
平成28年	件数	2	1	34	12	1	2	5	9	2	68
	死者	0	0	0	0	0	0	0	0	2	2
増減 (昨年比)	件数	-5	-3	-10	-4	-2	±0	+1	-4	+2	-26
	死者	±0	-1	-1	±0	-2	±0	±0	±0	+2	-2

※石川県警

(参考)

石川県内全車種(乗用車含む) 交通事故発生状況(1~10月)

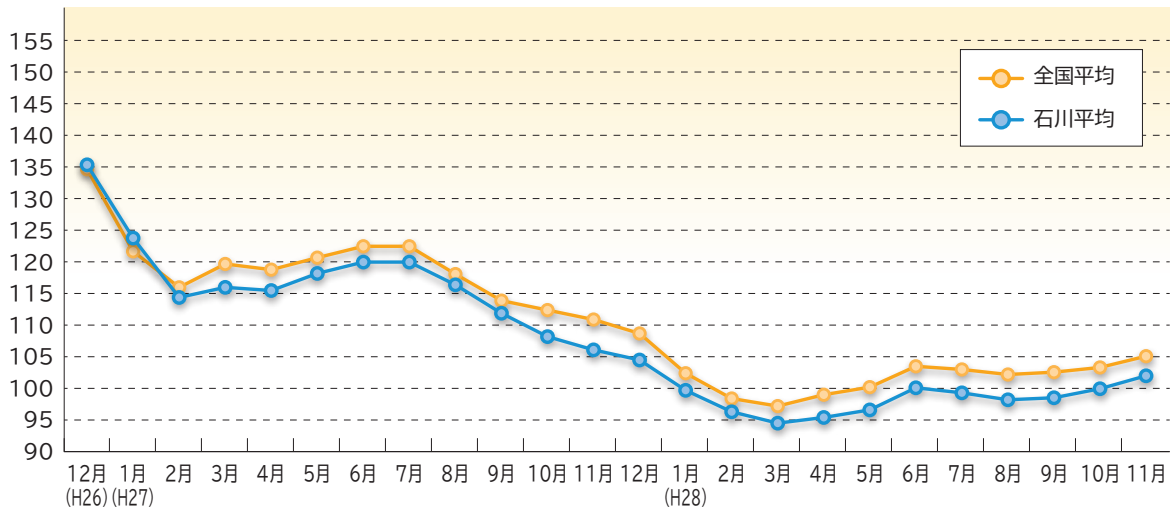
発生件数	死者数(人)
2877 (-246)	38 (-3)



軽油価格情報

軽油小売価格推移表 経済産業省調べ “給油所軽油小売価格”

円/リットル
(税込み)

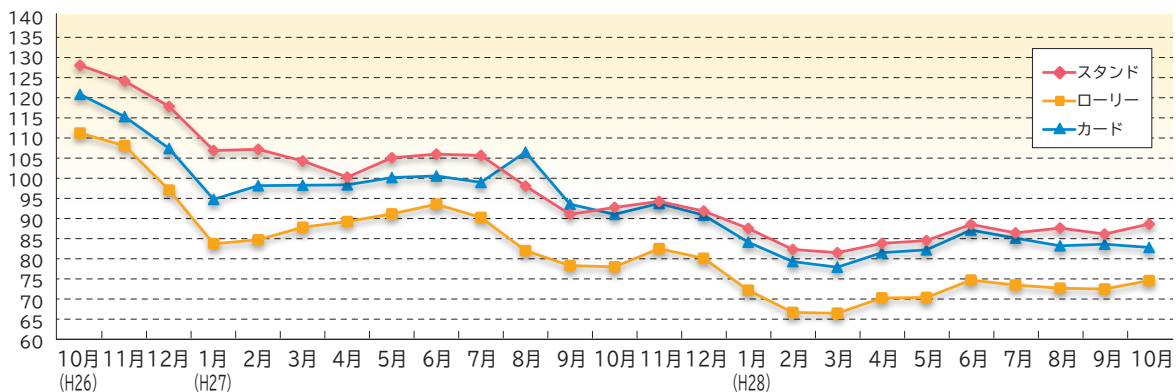


(平均価格)	H27 11月	12月	H28 1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月
全国	110.8	108.6	102.3	98.3	97.1	98.9	100.1	103.4	102.9	102.1	102.4	103.2	105.0
石川	106.0	104.4	99.6	96.2	94.4	95.3	96.5	100.0	99.2	98.1	98.4	99.8	101.9

石ト協 軽油価格等実態調査結果報告

●調査方法…県内 30 事業者へのアンケート調査

(地域：石川県内)



(消費税抜き)

(平均価格)	H27 10月	11月	12月	H28 1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月
スタンド	92.3	93.8	91.4	87.1	81.9	81.1	83.4	84.1	88.1	86.0	87.2	85.7	88.2
ローリー	77.6	82.1	79.7	71.8	66.3	66.1	69.9	70.0	74.3	73.1	72.3	72.1	74.2
カード	90.6	93.3	90.4	83.7	78.9	77.5	81.1	81.8	86.7	84.7	82.8	83.2	82.4
値上げ 要請額	1.4 (5社)	3.6 (9社)	0	0	0.3 (2社)	0.6 (8社)	2.2 (8社)	1.7 (12社)	4.2 (12社)	2.7 (6社)	1.6 (3社)	0.3 (5社)	2.1 (11社)

※値上げ要請額は、要請があった事業者の平均額。()内は、要請のあった事業者数。

事故に
学び
安全運転に
生かす

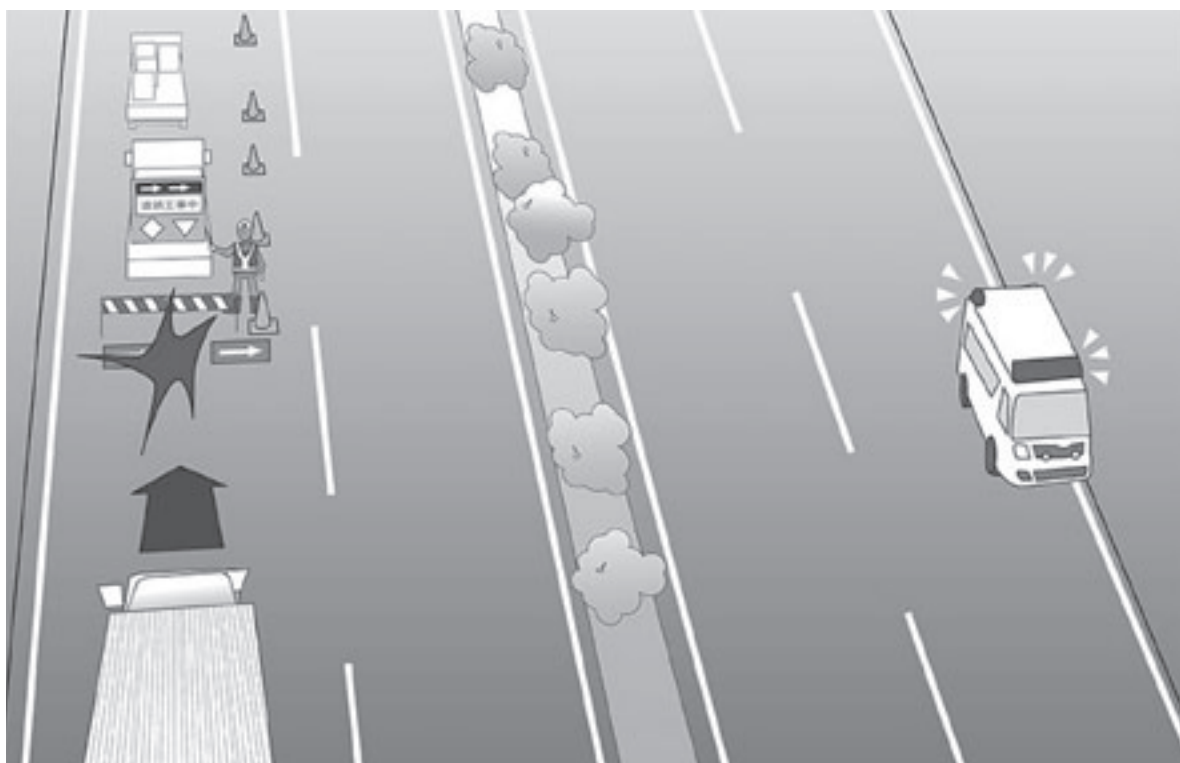
事例研究 51

脇見運転で工事現場に突っ込む

提供：中部交通共済協同組合

事故の概要

- 発生日時 11月24日 午後4時20分頃 天候 晴れ
- 発生状況 車その日最後の荷主先に向かって片側二車線の国道を走行中、脇見運転により道路左側で補修工事をしていた作業現場に突っ込み、重傷を負わせたもの。
- 事故当事者 男性39歳 相手側 男性28歳
- 事故原因 運転者は、その日最後の荷主先に向かって走行していました。順調に仕事が進み、あと一仕事で本日の業務が終了すると思いながら国道を走行していると、前方の対向車線上に救急車が停車しており、何かとつい救急車に目が向いてしまいました。そして視線を前に戻した瞬間、道路工事中の看板が目に入ったもののブレーキを踏む間もなく、工事現場に突っ込み、作業中の相手を撥ねてしまいました。



提供：中部交通共済協同組合

被害／損害 28歳男子後遺障害8級

総損害額 5,700万円

■被害概要

- ・被害者の職業 会社員
- ・被害状況 頭蓋骨骨折、外傷性くも膜下出血等
入院2.5ヶ月・通院15ヶ月

■損害額内容

・治療費	530万円
・休業損害	520万円
・慰謝料（傷害分）	220万円
・逸失利益	3,600万円
・慰謝料（後遺障害分）	830万円
計	5,700万円

■運転者について

運転免許取消（2年）の行政処分を受けました。

被害者について

被害者の男性は、独身で病気がちの父と妹の三人家族でした。

この事故により被害者には、高次脳機能障害、聴力喪失（左耳）、左鎖骨変形の三つの障害が残り、現在も常に頭痛・左肩の痛みを訴え、また左耳の聴力を失ったことで平衡感覚を失い、ふらつくことが多く思うように外出もできなくなりました。またちょっとしたことですぐ怒ったりイライラするなど性格も短気になってしまいました。

被害者は、これらの症状から左腕を思うように動かせないこと、左耳が聞こえないため指示が出て迅速に対応できないこと、対人関係に不安なこと等から現在も就労することができていません。

今回の事故に会うまでは、父の収入が少なく、被害者の収入で一家の生計を立てていたのですが、収入が殆ど無くなった今、今後の家族の生活に大きな不安を抱えることになりました。また、将来の夢や希望を奪われ、生活設計を立てることもできず、途方にくれる毎日を送っているそうです。

この事故から学ぶ事

今回の事故の直接的な原因は運転者の脇見による前方不注視にあります。

あともう一仕事で、今日の仕事が総て終了するという安堵感から気の緩みが生まれ、集中力が少し薄れた状態で運転していたさなかに、普段と異なる交通状況に気を取られてしまい、前方の安全確認を疎かにしたことから、今回の事故となりました。

一瞬の気の緩みが重大な事故に発展することが多々あります。絶対に加害者にならないために、常に注意力を高め安全運転に心掛けましょう。

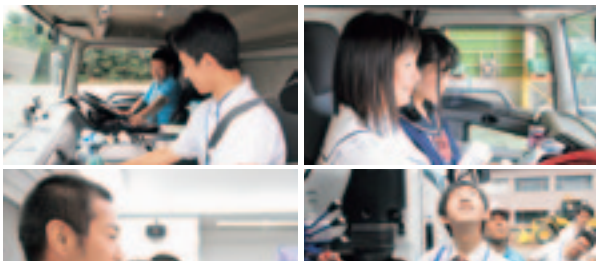
あと少しで仕事が終わるという気の緩みや普段と違う周りの状況に目を奪われることのないよう、前方の交通状況を声に出すなど注意力を集中させ、安全運転に徹しましょう。

提供：中部交通共済協同組合

「トラックのひろば」 TOP NEWSで 振り返るこの1年!!



6月 長時間労働の抑制に向けた環境整備などを決議
～第42回定時総会～



7月 中・高生が大型トラックで交通安全を学ぶ



1月 会員事業所の交通安全と繁栄を祈願



8月 熊本地震における救援物資輸送で
農林水産大臣から感謝状



2月 長時間労働抑制に向けパイロット事業実施へ
トラック輸送における取引環境・労働時間改善石川県地方協議会



9月 事故撲滅へ 各種セミナーを開催
～追突事故、健康起因事故防止を推進～



3月 平成28年度予算などを承認
～新たに「ETC2.0車載器装着助成」を創設～



10月 トラックの日各種PR事業を展開



4月 熊本県で大地震
被災地へ緊急・救援物資輸送



11月 平成28年度事故防止大会を開催



5月 事業功労者及び優秀運転者らを称える
～第67回表彰式～